



熱意

小美玉市立小川南中学校 学校だより
NO. 14 令和 2 年 8 月 24 日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成
キーワード 熱意と誠意 ～ 本気で 明るく 粘り強く ～

2学期がスタートしました

24日(月)、いつもより早く2学期がスタートしました。元気な子どもたちの声が校舎に戻ってきました。

校長式辞から

皆さん、おはようございます。短い16日間の夏休みが終わり、今日から2学期の学校生活が始まります。夏休み中には、大きな事故もなく、こうして始業式を迎えることができ、たいへんうれしく思っています。

さて、今日からは2学期。残暑の中でのスタートとなりました。学校生活のリズムを早く取り戻して、新型コロナや熱中症に負けない学校生活を送ってほしいと思います。

本来であれば、体育祭を目前に、3年生を中心として団の団結を図り、盛り上がっている頃であったはずです。今年度の教育キーワードである「仲間づくりと学び合い」が発揮される場面であったと思います。それができないのが残念で仕方ありません。現在、生徒会や体育委員会が中心となって、代替案を検討中です。楽しい代替行事ができることを期待しています。

文化的行事の「あしのめ祭」は実施の方向で計画が進んでいます。その中で行われる合唱祭もまたクラスの団結力が試される場です。体育的な行事においても、文化的な行事においても、大切なことは、学級や学年、そして学校全体がそれぞれの目標に向かって心を一つにし、熱意と誠意をもって、粘り強く取り組んでいくことです。

また、9月末には新人戦が行われます。3年生が引退し新チームになって初めての公式戦です。1年生と2年生が3年生の思いを受けて臨む大会です。暑い中練習してきた成果を十分に発揮し、より多くの部活動が中央地区大会に進まれることを希望しています。

皆さんにとって今日から始まる2学期が、楽しく、充実したものになることを願って始業式の式辞とします。



消毒・除菌作業：生徒に

これまでは、部活動終了後に教職員を中心に消毒・除菌作業を行ってきました。保護者の皆様にもボランティアとしてご協力いただいております。

この度、8月6日付で「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生マニュアル Ver.3」が文部科学省から提示されました。これによると、これまで教職員が実施していた清掃・消毒については以下(抜粋)のようになり、今後は生徒が実施します。

- ①床は、通常のコソ活動の範囲で対応し、特別な消毒作業の必要はありません。
- ②机、椅子についても、特別な消毒作業は必要ありません。
- ③大勢がよく手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)は1日に1回、水拭きした後、消毒液を浸した布巾やペーパータオル拭きます。
- ④トイレや洗面所は、家庭用洗剤を用いて通常のコソ活動の範囲で清掃し、特別な消毒作業の必要はありません。
- ⑤器具・用具や清掃道具を強要することについては、使用の都度消毒を行うのではなく、使用前後に手洗いを行うよう指導します。

今後も、新しい生活様式を正しく実践して、感染予防に努めていかなければならないことは大前提になります。

新人戦に向けて

本年度の新人戦を、実施の方向で中体連から連絡がありました。以下お知らせします。

- ①開会式・閉会式は行わない。
- ②施設の利用可能人数の50%で実施する。
- ③日程は、できるだけ短縮する。
- ④選手・役員は、運動時以外マスク着用とする。
- ⑤新型コロナウイルス感染症対策
・健康チェック表・参加同意書 他
- ⑥いばらきコロナ Next が「stage 4」の場合は中止する。(代替大会は実施しない)
- ⑦無観客での実施とする。(保護者の入場は禁止となりました。)